



菩提寺まちづくり協議会

# 菩提寺まちづくり協議会 令和3年度 通常総会

日 時 令和3年4月25日（日） 13時30分～

場 所 菩提寺まちづくりセンター 多目的ホール

令和3年度 菩提寺まちづくり協議会通常総会次第

一、開会の辞

二、会長挨拶

三、市長祝辞紹介

四、総会成立宣言

五、議長選任、書記および議事録署名人の任命

六、議事 令和2年度議案

第1号議案 令和2年度事業報告・会計報告

菩提寺まちづくり協議会会議及び活動報告

福祉・安全委員会事業報告・会計報告

第二層生活支援体制整備事業（地域支えあい）報告・会計報告

文化芸術委員会事業報告・会計報告

地域活性化委員会事業報告・会計報告

子ども育成委員会事業報告・会計報告

親善事業プロジェクト事業報告・会計報告

土曜日事業プロジェクト事業報告・会計報告

受託事業会計報告

第2号議案 令和2年度決算報告、会計監査報告

七、第3号議案 菩提寺まちづくり協議会会則改定(案)

八、第4号議案 令和3年度役職(案)

九、議事 令和3年度議案事業計画・予算計画

第5号議案 平成31年度事業計画・予算計画(案)

福祉・安全委員会事業計画・予算計画(案)

第二層生活支援体制整備事業（地域支えあい）計画・予算計画(案)

文化芸術委員会事業計画・予算計画(案)

地域活性化委員会事業計画・予算計画(案)

子ども育成委員会事業計画・予算計画(案)

まちづくりフェスタプロジェクト事業計画・予算計画(案)

親善事業プロジェクト事業計画・予算計画(案)

土曜日事業プロジェクト事業計画・予算計画(案)

受託事業予算計画報告

第6号議案 令和3年度予算計画(案)

十、閉会のことば

菩提寺まちづくり協議会 令和3年度通常総会 祝辞

若葉の緑がまぶしい季節となりました。

本日ここに「令和3年度菩提寺まちづくり協議会 通常総会」が開催されますことを心からお祝いを申し上げます。

昨年度はコロナ禍で様々な事業の中止を余儀なくされ、今まで当たり前であった人が集まることを制限され、地域のコミュニティを維持することが難しい1年となりました。このような状況の中で、様々な工夫を凝らしながら活動いただきました皆様には、大変ご苦勞いただいたことと思います。

また、地域まちづくり協議会と区・自治会のあり方の検討については「自分たちのまちは自分たちでつくる」ために、熱心に取り組んでいただきありがとうございました。

今年度は、区・自治会とのさらなる連携による持続可能な地域づくりを確立するための非常に重要な1年となります。市といたしましても共に取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

菩提寺まちづくり協議会におかれましては、設立から12年が経過し、地域における様々な活動を展開され、地域のコミュニティ向上に大きな役割を果たしてこられたことについては、皆様方のご努力によるものと心から敬意を表すとともに、区・自治会の連携により、一層進んでいくことを期待申し上げます。

最後になりましたが、菩提寺まちづくり協議会のますますのご発展をご祈念申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和3年4月25日

湖南市長 生田邦夫

第1号議案 1

令和2年度 菩提寺まちづくり協議会 会議及び活動報告

- 通常総会 令和2年4月19日(日) 書面決議にて開催
- 合同役員会

年月日	摘 要
令和2年4月8日	第1回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席
令和2年5月13日	第2回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席
令和2年6月10日	第3回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席
令和2年7月8日	第4回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席
令和2年8月12日	第5回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席
令和2年9月9日	第6回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席
令和2年10月14日	第7回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席
令和2年11月11日	第8回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席
令和2年12月9日	第9回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席
令和3年1月13日	第10回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席
令和3年2月10日	第11回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席
令和3年3月10日	第12回 四役・委員長・区長・自治会代表・監事が出席

- 広報誌 まち協だより 年2回発行(9月、1月)
- 他の主な活動

年月日	内 容
令和2年4月～3月	地産地消 しいたけ販売
令和2年7月～2月	すくすく食堂(子ども食堂)開設 (3～6月は中止)
令和2年7月～8月	夏休み夜間巡回(9回)
令和2年9月6日	第1回認知症高齢者の発見・保護勉強会
令和2年10月10日	第2回認知症高齢者の発見・保護勉強会
令和2年11月22日	認知症高齢者の発見・保護訓練の本番実施
令和2年10月31日	菩提寺まちづくりフェスタ2020開催(展示・ハリキリンピックのみ) 展示は10月25日から1週間
令和2年11月29・30日	上田市との親善交流会
令和2年10月～12月	竹林整備の実施
令和2年4月～1月	菩提寺山地権者との入山に関する覚書締結
令和3年1月31日	すくすく広場開催
令和2年4月～3月	第二層生活支援整備事業(地域支えあい推進事業)本格展開
令和2年4月～3月	指定管理 菩提寺まちセン・コミセン・運動広場の運営管理

- 地域まちづくり協議会会長会議 年8回開催  
地域運営組織のあり方検討 / 第二層生活支援体制について検討
- 第二層生活支援整備対象事業  
地域支えあい推進員連絡会議 12回  
支えあい推進会議(すくすく会議) 令和3年1月～ 2回開催
- 菩提寺地区防災会 令和3年2月～ 2回開催

第1号議案2	『福祉・安全委員会』令和2年度 事業実績・会計報告		
委員参加区	みどりの村・近江台・菩提寺・北山台	委員人数	5名
		サポーター数	17名
事業目的	安全な地域づくりの推進および子育て支援の充実		
事業計画		期待効果（計画時）	
1 大規模災害に備えての地域支えあい体制構築	菩提寺地域の防災力の向上		
2 独り歩き高齢者の発見保護・訓練実施	認知症になっても安心して暮らせるまちづくり		
3 地域特性に合わせた生活支援活動への参画	生活支援ネットワークの充実で住みよいまちづくり		
4 子ども食堂の継続開催	"食と遊びと学ぶ"の場を提供しての子育て支援		
実施期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日		

実施事業と実施事項	実施結果	予算計画	支出実績
1 大規模災害に備えての地域支えあい体制構築		¥50,000	¥810
①無線機による各区・まちセン間の情報交換手段の確保	10/4防災訓練時、無線機の交信実施		
②各区ふるさと防災チームとの情報交換会開催（学び合う）	防災訓練時の各区の訓練計画集約		
③避難所設置・運営マニュアルの作成	菩提寺防災連絡会発足（基盤づくり）		
事業の効果：菩提寺地域の防災力向上に向けて、菩提寺地区防災連絡会を核にする仕組みづくりができた。			
2 独り歩き高齢者の発見保護・訓練実施		¥60,000	¥57,982
①高齢者の人権をテーマにした啓発研修会の開催	9/6 第1回勉強会兼人権懇談会		
②独り歩き高齢者発見・保護訓練の事前勉強会	10/10第2回勉強会		
③第6回独り歩き高齢者発見・保護訓練実施	11/22訓練後、各区で振返りを実施		
事業の効果：訓練に7区が揃って参加。取組みの共通基盤が形成され、地域での認知症に対する理解が深まった。			
3 地域特性に合わせた生活支援活動への参画		¥30,000	¥1,906
①地域支えあい推進会議の発足	協議体発足、活動テーマの絞り込み実施		
②地域の課題集約、資源把握の支援	資源把握・独居高齢者アンケート実施		
※詳細は『第二層生活支援体制整備事業』で報告			
事業の効果：菩提寺地域の協議体（菩提寺すくすく会議）が発足。独居高齢者の困りごとアンケートを基に活動の方向性が見えてきた。			
4 子ども食堂の継続開催		¥500,000	¥463,132
①食事に加えて"遊びと学ぶ"の場の提供	年間8回の開催、参加者累計570名		
②継続運営の要となる財源の探索	湖南市地域活性化推進事業交付金		
③参加者アンケート実施⇒魅力と課題を抽出	アンケートは実施できず		
事業の効果：新型コロナウイルス感染拡大の中で、一緒に食事をする楽しさ知り、"遊びと学ぶ"を通じて親子の絆が深まった。			

特記事項	経費合計	¥640,000	¥523,830
	収入合計	¥480,000	¥365,000
	地域活性化推進事業交付金	¥300,000	¥200,000
	絆づくり交付金	¥40,000	¥40,000
	その他の寄付・交付金	¥40,000	¥33,000
	事業収入（子ども食堂）	¥100,000	¥92,000
<p>○菩提寺地区防災連絡会を発足(2/13)、2回の会議を開催、防災に関する課題を7区で協議し、取組みを進める体制がスタートしました。</p> <p>○今年度の独り歩き高齢者発見・保護訓練は規模を縮小して実施（7区全体で80名が参加）。民生委員の方々、関係組織の協力を得て、継続実施が出来ました。</p> <p>○菩提寺「すくすく食堂」は7月から再開し、年間8回開催しました。累計の参加者は減りましたが1回当たり平均70名の参加者がありました。再開当初は食事だけの提供でしたが、子ども達から"遊びと学ぶ"の再開を求める声が多く出され、クリスマスカード製作、鬼滅の刃の折紙製作、紙粘土でのお雛様製作など机に座りながらできる内容を実施しました。</p>			

第1号議案3		『第二層生活支援体制整備事業』令和2年度 事業実績・会計報告		
事業目的		地域で安心して暮らし続けられるまちづくりのために、地域の住民を中心とした多様な主体で、地域における助けあい活動を広げていく。 2年目となる令和2年度は初年度出来なかった協議体を発足させる。		
事業計画		期待効果（計画時）		
1	支えあい協議体の形成	支えあい推進会議のメンバー調整		
2	社会資源の把握	地域にある資源探し（ニーズ把握と共に）情報誌の再編		
3	担い手養成	地域サポーターによる支えあい活動の実践		
4	まち協が一つの出場所となる	地域住民のつながり形成、細かい情報収集		
実施期間		令和2年4月1日～令和3年3月31日		
実施事業と実施事項		実施結果	予算計画	支出実績
1 支えあい協議体の形成				¥22,472
①地域支えあい推進員の育成		推進員養成講座・県主催の講習受講		¥0
②多様な主体として地域に呼びかけ協議体の基を形成		今年度は2回の開催		¥4,154
③地域への周知		年度初めに推進員のピラ各戸配布年3回の「ささえあい新聞」発行		¥18,318
事業の効果：地域の関係機関の集合による協議体が発足できた。「菩提寺すくすく会議」と命名				
2 社会資源の把握				¥0
①区・自治会にある社会資源調査		7区の活動を、自治会活動、サークル活動などからまとめた表を完成		¥0
②地域福祉資源の広報		高齢者の出場所の一覧を作成計画するも未完成		¥0
事業の効果：認知症の講演会に48名の地域住民が参加。訓練参加者に案内を送ったが、参加は限られてしまった。認知症の啓発に力を入れている菩提寺まち協の特徴である社会資源を有効に展開していきたい。				
3 担い手養成				¥197,989
①地域サポーターの発足		ひとり歩き高齢者発見保護訓練後のアンケートから認知症の講座の開催に至り、サポーターとして登録可と回答したメンバーが半数を超えた		¥30,960
②支えあい活動の実践		高齢者と中学生・地域住民がつながる取り組み。まちセンでの相談受付（延べ件数36）		¥167,029
事業の効果：コロナ禍でのつながる活動として、75歳以上独居高齢者へ生活聞き取りアンケートと手作りマスク、アクリルたわし、北中生のメッセージカードを届ける取り組みを民生委員と協働でおこなった。アンケート回収率は57%にのぼり、今後の活動展開の指標となっている。				
4 まち協が一つの出場所となる				¥33,161
①高齢者の健康保持の場の提供		血圧計・握力計の設置済み/フレイル予防講座2回開催		¥33,161
②高齢者向けのロビーカフェなど定期的な開催		構想の段階で、次年度に向けて職員配置もされ、実施できる予定		¥0
事業の効果：まち協発信の介護予防講座を開催でき、31名の申込みがあった。地域の関連グループ、総数16名のサポーターの参加を得た。				
5 共通項目		事業実施における関連経費（通信費・図書費等）をまとめる。		¥118,127
特記事項		支出合計	¥400,000	¥371,749
		収入合計	¥400,000	¥371,749
		生活支援体制整備事業受託金	¥400,000	¥371,749

第1号講案4		『文化芸術委員会』令和2年度 事業実績・会計報告																																																																																
委員参加区	菩提寺区 北山台区 三上台区 サイドタウン区	委員人数	5名																																																																															
		サポーター数	5名																																																																															
事業目的	自然と歴史文化を生かしたまちづくり																																																																																	
事業計画		期待効果（計画時）																																																																																
1	歴史文化資料室の維持管理及び新企画	1. 資料室の知名度を上げ、多くの人に来てもらう。																																																																																
2	菩提寺山の散策路の整備・維持管理	2. 地元の菩提寺山に気軽にハイキング出来る。																																																																																
3	まちセンのロビーを利用した展示会の開催	3. 地元のこどもや住民の作品を展示する事で多くの人に集まってもらえる。																																																																																
4	菩提寺の歴史を子どもたちに伝承する。	4. 自分たちの生まれ育った故郷を大切に思う人づくり。																																																																																
実施期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日																																																																																	
実施事業と実施事項		実施結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算計画</th> <th>支出実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">1 歴史文化資料室の維持管理及び新企画</td> </tr> <tr> <td>①フェスタに合わせて企画展を開催する。（拓本展）</td> <td>¥160,000</td> <td>¥152,710</td> </tr> <tr> <td>②歴史講座の開催 年3回開催（6月、3月は中止）</td> <td>¥80,000</td> <td>¥125,710</td> </tr> <tr> <td>③博物館協議会への参加</td> <td>¥60,000</td> <td>¥20,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">博物館協議会に入っている事で、新聞等で紹介される機会があった。</td> <td>¥20,000</td> <td>¥7,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2 菩提寺山の散策路の整備・維持管理</td> <td>¥60,000</td> <td>¥53,384</td> </tr> <tr> <td>①歴史の小径の整備作業</td> <td>年10回実施</td> <td>¥30,000</td> <td>¥24,000</td> </tr> <tr> <td>②散策路の草刈り、散策路の補修</td> <td>年5回実施（不定期）</td> <td>¥30,000</td> <td>¥29,384</td> </tr> <tr> <td colspan="2">菩提寺山ハイキングコースとしての知名度が上がり、訪れる人が増えた。</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">3 まちセンのロビーを利用した展示会の開催</td> <td>¥40,000</td> <td>¥26,400</td> </tr> <tr> <td>①小学生の歴史パネルの展示 菩小、北小</td> <td>新型コロナの影響で実施出来ず。</td> <td>¥30,000</td> <td>¥17,600</td> </tr> <tr> <td>②年始書初め展</td> <td>1月</td> <td>¥10,000</td> <td>¥8,800</td> </tr> <tr> <td colspan="2">回数が減ったが、予定していた以外の展示もあり、色々な人に見てもらえる場となった。</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">4 菩提寺の歴史を子どもたちに伝承する。</td> <td>¥30,000</td> <td>¥42,822</td> </tr> <tr> <td>①土曜日事業を通じてワークショップを開催</td> <td>新型コロナで実施出来ず。</td> <td>¥10,000</td> <td>¥2,200</td> </tr> <tr> <td>②子どもでも解る菩提寺の史跡等の紹介DVDの作成</td> <td>3枚完成。次年度も継続予定。</td> <td>¥20,000</td> <td>¥40,622</td> </tr> <tr> <td colspan="2">学校でまだ歴史の勉強をしていない低学年の子どもたちに歴史に触れる機会を持ってもらった。</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">特記事項</td> <td>経費合計</td> <td>¥290,000</td> <td>¥275,316</td> </tr> <tr> <td>収入合計</td> <td>¥0</td> <td>¥4,000</td> </tr> <tr> <td>その他の収入（本販売）</td> <td></td> <td>¥4,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は歴史文化資料室が新聞で紹介される事があり知名度があがったと思う。びわ湖放送でも3回放映された。</li> <li>・ロビー展示を企画したが、予想していなかった展示も有り、今後のロビー展示の方向性が見えてきた。</li> <li>・菩提寺山の整備作業を進めるため、地権者の方々との理解を得るための準備を進めてきた。R3年3月に菩提寺山入口に注意書き看板の設置が終わり、覚書の取り交わしが完了した。今後3年毎に見直しをしていく。</li> <li>・菩提寺の史跡・寺社等の紹介ビデオの作成。3枚作成完了した。次年度も引き続き作成していく。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	予算計画	支出実績	1 歴史文化資料室の維持管理及び新企画		①フェスタに合わせて企画展を開催する。（拓本展）	¥160,000	¥152,710	②歴史講座の開催 年3回開催（6月、3月は中止）	¥80,000	¥125,710	③博物館協議会への参加	¥60,000	¥20,000	博物館協議会に入っている事で、新聞等で紹介される機会があった。		¥20,000	¥7,000	2 菩提寺山の散策路の整備・維持管理		¥60,000	¥53,384	①歴史の小径の整備作業	年10回実施	¥30,000	¥24,000	②散策路の草刈り、散策路の補修	年5回実施（不定期）	¥30,000	¥29,384	菩提寺山ハイキングコースとしての知名度が上がり、訪れる人が増えた。				3 まちセンのロビーを利用した展示会の開催		¥40,000	¥26,400	①小学生の歴史パネルの展示 菩小、北小	新型コロナの影響で実施出来ず。	¥30,000	¥17,600	②年始書初め展	1月	¥10,000	¥8,800	回数が減ったが、予定していた以外の展示もあり、色々な人に見てもらえる場となった。				4 菩提寺の歴史を子どもたちに伝承する。		¥30,000	¥42,822	①土曜日事業を通じてワークショップを開催	新型コロナで実施出来ず。	¥10,000	¥2,200	②子どもでも解る菩提寺の史跡等の紹介DVDの作成	3枚完成。次年度も継続予定。	¥20,000	¥40,622	学校でまだ歴史の勉強をしていない低学年の子どもたちに歴史に触れる機会を持ってもらった。				特記事項	経費合計	¥290,000	¥275,316	収入合計	¥0	¥4,000	その他の収入（本販売）		¥4,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は歴史文化資料室が新聞で紹介される事があり知名度があがったと思う。びわ湖放送でも3回放映された。</li> <li>・ロビー展示を企画したが、予想していなかった展示も有り、今後のロビー展示の方向性が見えてきた。</li> <li>・菩提寺山の整備作業を進めるため、地権者の方々との理解を得るための準備を進めてきた。R3年3月に菩提寺山入口に注意書き看板の設置が終わり、覚書の取り交わしが完了した。今後3年毎に見直しをしていく。</li> <li>・菩提寺の史跡・寺社等の紹介ビデオの作成。3枚作成完了した。次年度も引き続き作成していく。</li> </ul>			
予算計画	支出実績																																																																																	
1 歴史文化資料室の維持管理及び新企画																																																																																		
①フェスタに合わせて企画展を開催する。（拓本展）	¥160,000	¥152,710																																																																																
②歴史講座の開催 年3回開催（6月、3月は中止）	¥80,000	¥125,710																																																																																
③博物館協議会への参加	¥60,000	¥20,000																																																																																
博物館協議会に入っている事で、新聞等で紹介される機会があった。		¥20,000	¥7,000																																																																															
2 菩提寺山の散策路の整備・維持管理		¥60,000	¥53,384																																																																															
①歴史の小径の整備作業	年10回実施	¥30,000	¥24,000																																																																															
②散策路の草刈り、散策路の補修	年5回実施（不定期）	¥30,000	¥29,384																																																																															
菩提寺山ハイキングコースとしての知名度が上がり、訪れる人が増えた。																																																																																		
3 まちセンのロビーを利用した展示会の開催		¥40,000	¥26,400																																																																															
①小学生の歴史パネルの展示 菩小、北小	新型コロナの影響で実施出来ず。	¥30,000	¥17,600																																																																															
②年始書初め展	1月	¥10,000	¥8,800																																																																															
回数が減ったが、予定していた以外の展示もあり、色々な人に見てもらえる場となった。																																																																																		
4 菩提寺の歴史を子どもたちに伝承する。		¥30,000	¥42,822																																																																															
①土曜日事業を通じてワークショップを開催	新型コロナで実施出来ず。	¥10,000	¥2,200																																																																															
②子どもでも解る菩提寺の史跡等の紹介DVDの作成	3枚完成。次年度も継続予定。	¥20,000	¥40,622																																																																															
学校でまだ歴史の勉強をしていない低学年の子どもたちに歴史に触れる機会を持ってもらった。																																																																																		
特記事項	経費合計	¥290,000	¥275,316																																																																															
	収入合計	¥0	¥4,000																																																																															
	その他の収入（本販売）		¥4,000																																																																															
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は歴史文化資料室が新聞で紹介される事があり知名度があがったと思う。びわ湖放送でも3回放映された。</li> <li>・ロビー展示を企画したが、予想していなかった展示も有り、今後のロビー展示の方向性が見えてきた。</li> <li>・菩提寺山の整備作業を進めるため、地権者の方々との理解を得るための準備を進めてきた。R3年3月に菩提寺山入口に注意書き看板の設置が終わり、覚書の取り交わしが完了した。今後3年毎に見直しをしていく。</li> <li>・菩提寺の史跡・寺社等の紹介ビデオの作成。3枚作成完了した。次年度も引き続き作成していく。</li> </ul>																																																																																		

第1号議案5		『地域活性化委員会』令和2年度 事業実績・会計報告	
委員参加区	みどりの村、三上台、サイドタウン、近江台	委員人数	6名
		サポーター数	4名
事業目的	地域にコミュニティビジネスを起業		
事業計画		期待効果（計画時）	
1	地産地消の推進	地域住民に喜ばれ、まち協の活動資金となる収入を目指す。	
2	自然を大切にし、触れ合うまちづくり	地域住民との融合を図り、協力関係をつくり、住みよいまちづくりを目指す。	
3			
4			
実施期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日		
実施事業と実施事項		実施結果	予算計画
1 地産地消の推進			¥48,000
①シイタケの育成と販売		3月に植菌。	¥30,000
②ひらたけ、なめこの原木作成と販売		3月に植菌。9月に販売	
③タケノコの販売		新型コロナによるセンター閉館の為販売できず	¥3,000
④カブト虫の育成と販売		天候不順により各区夏祭り中止により販売数減少	¥15,000
事業の効果：シイタケ、平茸の販売への問い合わせもあり、認知度が上がってきているので、収穫量を増やす必要があり。またすくすく食堂では椎茸、平茸の食材の提供も出来ました、引き続き協力を行っていきます。			
自然を大切にし、触れ合うまちづくり			¥420,000
①施設の整備と充実		年間を通して	¥120,000
②竹林全体の整備		年間を通して	¥100,000
③粉碎機の活用		防音工事が必要となり、今期は1日の稼働	¥50,000
④竹林北山台側の草刈		7月21日、10月22日菩提寺きずな会さんと共同で草刈りの実施	¥60,000
⑤竹材の加工品の作成		土曜日事業に協力、12月門松づくり、2月竹馬作り中止	¥40,000
⑥地域のボランティアの皆様、甲西北中学コミュニティスクールの地域参加へ		県立大と、甲西北中、まち協と共同で環境学習の開催は、新型コロナウイルスの影響で中止	¥20,000
⑦県立大学との協力関係の維持		学生との反省会	¥30,000
事業の効果：バンブーハウス1号機は長年補修しながら、維持をしてきたが、対応年数も過ぎている事から解体を行った。跡地については、県立大学と今後の活用に期待してください。			
特記事項	経費合計	¥468,000	¥457,101
	収入合計	¥100,000	¥152,100
	事業収入	¥100,000	¥152,100
<p>今期は新年度早々より、新型コロナウイルスの影響により活動が制限される中、感染に注意をしながら、下記活動を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竹林の竹育成の為、各自自治会参加での筍掘りについて、令和2年度は1年間休止した事により新しい竹の育成が出来た。</li> <li>・ 竹の育成を行いながら、新しく伸びた竹は、間引きを行い筍をセンターでの販売の予定であったが、新型コロナウイルスの影響でセンターが閉館販売が出来なかった</li> <li>・ 平成31年度の甲西北中と、県立大学の環境学習（コミュニティスクール）のまとめを、7月23日～夏休み期間中ロビーに展示を行った。</li> <li>・ 新型コロナウイルスの影響で、滋賀県立大の学生も活動が制限されている中、整備作業を10月～12月に実施。バンブーハウス1号機の解体、2号機の補修、スクリーン広場、プランコの改修を行ったが、プランコは、破損の為現在撤去、蛇のオブジェ、ハンモックを新設。</li> <li>・ 土曜日事業では、12月にミニ門松作り、参加者の皆様には好評。2月予定していた竹馬作りは、新型コロナウイルスにより中止。</li> <li>・ 3月（4日間に渡り）椎茸、平茸、なめこの植菌作業を委員会のメンバーで実施。</li> <li>・ 近隣の住民の皆様にご配慮して、粉碎機稼働時の騒音を下げる為の、工事中。屋根を付けると建築確認申請が必要となる為、屋根の防音シートを巻き取れる構造にして、設置予定。資材は3月に購入済。4月～5月にかけて委員会のメンバーで工事予定。</li> </ul>			



第1号議案6		『子ども育成委員会』令和2年度 事業実績・会計報告		
菩提寺区、みどりの村区、サイドタウン区、イワタニランド区、近江台区、三上台区		委員人数	8名	
		サポーター数	60名	
事業目的		「地域の子どもは地域で守り育てる」をスローガンに、子ども達の健全育成を図る		
事業計画		期待効果（計画時）		
1	地域の大人と子ども達との秩序あるつながりを創る	世間に通用する、常識ある子ども達の育成		
2	子ども達と保護者が、地域と世代間交流する場を創る	子ども達が生涯住み続けたいと想う、ふるさと菩提寺の創生		
3	事業目的達成の為、市民会議と連携する	運営委員、スタッフ自らのスキルアップに努める		
実施期間		令和2年4月1日～令和3年3月31日		
事業計画と実施事項		タイムスケジュールと進め方	予算計画	支出実績
1	地域の大人と子ども達との秩序あるつながりを創る		¥50,000	¥55,174
	①夏休み夜間巡回（両小学校区内）	夜間巡回：9回 動員数：18名		
	②愛のひと声あいさつ運動（両小学校校門付近）	あいさつ運動：9回 動員数：54名		
事業の効果：多くのサポーターに協力を得て、『安全・安心なまちづくり』に貢献する事が出来た				
2	子ども達と保護者が、地域と世代間交流する場を創る		¥360,000	¥377,288
	①土曜日事業支援（両小学校児童対象）	中止	¥80,000	¥62,505
	②ハリキリンピック（未就学児から小学生対象）	参加人数：133名	¥160,000	¥197,206
	③すくすく広場（未就学児対象）	参加人数：59名	¥120,000	¥117,577
事業の効果：コロナ禍にあり、参加人数が減少すると予想していたが、予定を上回る参加者にイベントへの期待の高さを感じた				
3	事業目的達成の為、市民会議と連携する		¥0	¥0
	①市民会議理事会及び研修会の参加	4/10、1/22 理事会参加		
	②社会を明るくする推進大会の参加	中止		
	③市及び県の青少年育成大会の参加	中止		
事業の効果：研修に参加する事で他の地域との繋がりやメンバーのスキルアップになり、今後のイベントに役立てたい				
特記事項		経費合計	¥410,000	¥432,462
<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの土曜日事業支援で予定していた『ボンボン船作り』はコロナ禍の影響を受けて中止を余儀なくされた。材料は事前に購入していた為、ハリキリンピックに流用した。</li> <li>ハリキリンピックについては3密回避が可能と判断され、湖南市の『みんなの夏まつり』と合同開催の形で開催する事が出来た。</li> <li>すくすく広場も上記と同様にコロナ禍の影響を受けていたが、イベント内容や開催方法を工夫し、県の感染予防対策に沿って開催する事ができた。</li> </ul>		収入合計	¥260,000	¥268,597
		地域活性化先進モデル事業給付金		
		絆づくり交付金	¥60,000	¥60,000
		その他の寄付・交付金	¥200,000	¥208,597
		事業収入		

第1号議案7		『親善事業プロジェクト』令和2年度 事業実績・会計報告		
委員参加区	7区全て	委員人数	14名	
		サポーター数	15名	
事業目的	菩提寺地域7区の親善が図れる事業の実施と、今後の担い手発掘に向けての準備作業			
事業計画		期待効果（計画時）		
1	グラウンドゴルフ大会の開催	高齢者と若年者の交流と健康増進		
2	令和3年度開催予定の体育関連事業計画の立案	まち協や各自治会において活躍いただく人材の発掘		
実施期間		令和2年4月1日～令和3年3月31日		
実施事業と実施事項		実施結果	予算計画	支出実績
1	グラウンドゴルフ大会の開催		¥80,000	¥0
	① 打ち合わせ会	感染症予防の観点から中止を決定		
	②グラウンドゴルフ大会	中止		
2	令和3年度開催予定の体育関連事業計画の立案		¥5,000	¥0
	①体育関連事業計画会議	感染症予防の観点から中止を決定		
	②体育関連事業計画会議	//		
3				
4				
特記事項		経費合計	¥0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>大会開催についてGG協会と相談のうえ感染症予防を考慮し中止の判断をした。</li> <li>今後のまち協を担う若手の取り込みを目論んでの体育関連事業の計画および立案であったが令和2年度における立ち上げは中止の判断をした。</li> </ul>		収入合計	¥0	¥0
		地域活性化先進モデル事業給付金		
		絆づくり交付金		
		その他の寄付・交付金		
		事業収入		

第1号議案8	令和2年度 事業計画・会計予算				
プロジェクト名	土曜日事業支援	リーダー	永田誠治	委員人数	15人
委員参加区	北山台、菩提寺、みどりの村、三上台、イワタニランド、サイドタウン、近江台				
事業目的・目標	目的：地域ボランティアの協力を得て小学生の育成を図る				
	土曜日事業の企画と活動の支援を行う				
実施期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日				
	事業計画				予算計画
当該年度の事業計画および予算計画	土曜日事業企画会議				¥120,000
	年間10回の土曜日事業の実施				
	・1回 魚つかみ名前調べ	・6回 歴史検定&子ども食堂			
	・2回 ホタル観賞&環境学習	・7回 ポンポン船			
	・3回 夏休みわくわく教室 宿題・カキ氷 両校	・8回 門松作り&子ども食堂			
	・4回 夏休みわくわく教室 宿題 両校	・9回 年末書道教室作品まちセン展示 両校			
	・5回 夏休みわくわく絵画教室 両校	・10回 竹馬・タコ・作り&子ども食堂			
	1～10回の傷害保険を参加者にかける				
計					¥120,000
令和2年度 事業実績・会計報告					
当該年度の事業実績及び決算報告	事業実績	会場	参加児童数 保護者 スタッフ	購入品	会計報告
	・1回 6月20日(土) 魚つかみ名前調べ	イワタニ自治会館大山川	0 名	コロナ中止	
	・2回 6月20日(土) ホタル観賞&環境学習	北小	0 名	コロナ中止	
	・3回 7月 夏休みわくわく教室 宿題・カキ氷	菩提小	0 名	コロナ中止	
	・3回 7月 夏休みわくわく教室 宿題	北小	0 名	コロナ中止	
	・4回 8月 夏休みわくわく教室 宿題	菩提小	0 名	コロナ中止	
	・4回 8月 夏休みわくわく教室 宿題・カキ氷	北小	0 名	コロナ中止	
	・5回 8月 夏休みわくわく絵画教室	まちセン	47 名		¥1,316
	・5回 8月 夏休みわくわく絵画教室		0 名	コロナ中止	¥1,008
	・6回 8月19日(水) 歴史検定&子ども食堂		0	コロナ中止	¥560
	・7回 8月29日(土) ポンポン船		0	コロナ中止	¥952
	・8回 門松作り&子ども食堂		56 名	材料・工具等	¥33,606
	・9回 年末書道教室作品まちセン 展示 両校	北小	9 名	書道用紙等	¥5,016
	・9回 年末書道教室作品まちセン 展示 両校	菩提小	13 名		
	・10回 竹馬・タコ・作り&子ども食堂		0	コロナ中止	
		合計人数	125 名		
	行事保険1回から10回ボランティア傷害保険含む				
支出合計					¥42,458
予算残高					¥77,542
総括：今年度の特記事項					
令和2年度は新型コロナウイルス感染症に始まりコロナの終息が見られない一年間で残念でした。					

## 令和2年度 菩提寺まちづくり協議会 指定管理収支報告(まちづくりセンター・コミュニティセンター・運動広場)

(単位:円)

## 収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	収入実績額 (D)	未収入額 (E)	決算額 (F=D+E)	差引 (F-C)	説明
指定管理料	17,050,700	-374,867	16,675,833	16,675,833	0	16,675,833	0	指定管理料減額あり
自主事業収入等	250,000		250,000	169,835	5,000	174,835	-75,165	自販機販売手数料 コーヒー自販機販売コロナ減少
指定管理業務手数料	8,000		8,000	8,360	120	8,480	480	バス回数券・し尿汲取り券販売等
繰越金	4,977,891		4,977,891	4,977,891	0	4,977,891	0	平成31年度までの繰上げ繰越金
収入合計	22,286,591	-374,867	21,911,724	21,831,919	5,120	21,837,039	-74,685	

(単位:円)

## 支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	支払実績額 (D)	未払額 (E)	決算額 (F=D+E)	差引 (F-C)	説明
人件費	5,722,500		5,722,500	6,157,470	70,086	6,227,556	505,056	下期センター職員増員
報償費	40,000		40,000	0	0	0	-40,000	感染防止にてセンター講座等実施できず
需用費	4,350,650	216,000	4,566,650	4,309,445	389,587	4,699,032	132,382	電気料金高騰により市より補正あり
役務費	739,000		739,000	722,613	39,651	762,264	23,264	通信料・手数料、支払い報酬増額
租税公課	1,140,100		1,140,100	0	1,200,000	1,200,000	59,900	消費税・法人税・地方税等(概算)
委託費	4,810,150	-490,000	4,320,150	3,371,687	178,173	3,549,860	-770,290	コロナ閉館等減額補正あり
事業費	165,000	-100,000	65,000	48,254	0	48,254	-16,746	感染防止にて事業縮小、減額補正あり
備品購入費	150,000		150,000	34,800	0	34,800	-115,200	備品購入減
賃借料等	191,300	-867	190,433	140,658	14,854	155,512	-34,921	コピーカウント削減
繰出金 (令和元年度まで分)	4,977,891		4,977,891	3,702,250	0	3,702,250	-1,275,641	平成31年度迄残高 まち協会計へ繰出し
繰出金 (令和2年度残額)			0	0	0	1,457,511	1,457,511	令和2年度残高 まち協会計へ繰出し
支出合計	22,286,591	-374,867	21,911,724	18,487,177	1,892,351	21,837,039	-74,685	

収支差額						0		
------	--	--	--	--	--	---	--	--

以上の通り報告します。

令和3年3月31日

菩提寺まちづくりセンター長 木ノ下 良三

## 令和2年度 菩提寺まちづくり協議会 決算書

自：令和2年4月1日 至：令和3年3月31日

収入の部

(実績-予算)

(単位:円)

項 目	令和2年度予算	実 績	比較増減	摘 要
市支出金	4,486,000	4,208,000	-278,000	
事業加算金	2,136,000	2,008,000	-128,000	地域まちづくり協議会交付金
委託料	2,000,000	2,000,000	0	第2層生活支援体制整備事業委託金
事業交付金	0	0	0	地域活性化推進モデル事業交付金は終了
事業交付金	300,000	200,000	-100,000	湖南市地域活性化推進事業交付金
事業交付金	50,000	0	-50,000	人権まちづくり会議活動費(申請せず)
社協支出金	120,000	120,000	0	
事業交付金	120,000	120,000	0	絆づくり交付金
学区支出金	0	331,000	331,000	
区分担金	0	331,000	331,000	区分担金
事業参加料	0	0	0	
その他補助金	200,000	208,597	8,597	
青少年育成補助金	200,000	208,597	8,597	H31年度の活動実績による
寄付金	40,000	33,000	-7,000	
寄付金	40,000	33,000	-7,000	すくすく食堂協賛金
事業収入	270,000	248,100	-21,900	
福祉・安全委員会	100,000	92,000	-8,000	すくすく食堂参加費(4回中止)
文化芸術委員会	0	4,000	4,000	書籍・DVD売上
地域活性化委員会	100,000	152,100	52,100	地産品売上
まちづくりフェスタ	70,000	0	-70,000	フェスタ2020模擬店売上(模擬店は中止)
委託金	150,000	50,000	-100,000	
事業委託金	150,000	50,000	-100,000	フェスタ2020委託金(1/3に減額)
雑収入	0	24,042	24,042	
雑収入	0	24,042	24,042	輸転機使用料、預金利子
繰入金	4,977,891	3,702,250	-1,275,641	
繰入金(H31)	4,977,891	3,702,250	-1,275,641	指定管理会計からの繰出金(H31年度)
繰入金(R2)				同(R2年度)、確定後(5月)に繰入の予定
繰越金	1,342,085	1,342,085	0	
繰越金	1,342,085	1,342,085	0	前年度繰越金
合 計	11,585,976	10,267,074	-2,637,804	

以上の通り報告します。

令和3年3月31日

菩提寺まちづくり協議会

会計 中村 春次

印

令和2年度 菩提寺まちづくり協議会 決算書

自：令和2年4月1日 至：令和3年3月31日

支出の部

(単位:円)

項目	令和2年度予算	追加予算及び流 入金	現計予算	実績	比較増減	摘要
総務費	3,210,000		1,410,000	1,092,533	-317,467	
総会費	0		0	0	0	書面による総会のため、お茶とお花はなし
会議費	80,000		80,000	65,950	-14,050	会議のお茶代、他
印刷製本費	10,000		10,000	0	-10,000	
消耗品費	160,000		160,000	159,684	-316	事務用品、コピー機消耗品、他
通信費	90,000		90,000	29,878	-60,122	郵便料金、サーバー保守費
光熱水費	0		0	0	0	
役員費	5,000		5,000	1,210	-3,790	振込手数料
広報費	150,000		150,000	26,860	-123,140	まち協だより発行費（単価を抑制）
活動費	550,000		550,000	545,000	-5,000	まち協役員の活動費、委員会活動費
備品購入費	2,000,000	-1,800,000	200,000	170,550	-29,450	補足説明を参照
保険料	80,000		80,000	36,800	-43,200	パンプーハウス障害保険料
賃賃料	35,000		35,000	35,000	0	竹林と掲示板の土地賃借料
修繕費	50,000		50,000	21,601	-28,399	コロナガード修理、竹粉砕機修理
事業費	2,253,000		2,253,000	1,775,918	-477,082	
福祉・安全	640,000		640,000	523,830	-116,170	防災体制構築、すくすく食堂、他
文化芸術	300,000		300,000	275,316	-24,684	歴史文化資料室管理維持管理及び新企画、他
地域活性化	468,000		468,000	457,101	-10,899	地産地消の推進、竹林の整備、他
子ども育成	410,000		410,000	432,462	22,462	すくすく広場、ハリキリンピック、他
まちづくりフェスタ	350,000		350,000	87,209	-262,791	展示・ビデオ発表費用（模擬店は中止）
親善事業	85,000		85,000	0	-85,000	グランドゴルフ大会は中止
土曜事業支援	0		0	0	0	各委員会で予算化
諸支出	240,000		240,000	422,954	182,954	
謝礼金	20,000		20,000	0	-20,000	甲西北中の模擬店収益（模擬店は中止）
手当て	120,000		120,000	0	-120,000	拠出金・活動費から支出
調査費	100,000		100,000	91,954	-8,046	上田市との交流事業調査、他
雑支出	0		0	331,000	331,000	補足説明を参照
拠出金	2,000,000		2,000,000	2,000,000	0	補足説明を参照
拠出金	1,800,000		1,800,000	1,800,000	0	地域支え合い推進員の人件費
活動費	200,000		200,000	200,000	0	地域支え合い推進員の活動費
基金	2,500,000		4,977,891	3,564,635	-1,413,256	補足説明を参照
基金 R 2	2,500,000	2,477,891	4,977,891	3,564,635	-1,413,256	H31年度繰入金
予備費	1,382,976		705,085	273,763	-431,322	
予備費	1,382,976	-677,891	705,085	273,763	-431,322	補足説明を参照
小計	11,585,976	0	11,585,976	9,129,803	-2,456,173	20%=1,825,961
次年度繰越金				1,137,271		支出決算額の20%以内
合計	11,585,976		11,585,976	10,267,074	-1,318,902	

以上の通り報告します。  
菩提寺まちづくり協議会

令和3年3月31日  
会計 中村 春次

印

[令和2年会計報告の補足説明]

令和2年度菩提寺まちづくり協議会・収支決算書（表1）に関し、いくつかの費目を取り上げ、今年度の特徴について説明する。

表 1. 湖南省地域まちづくり協議会 収支決算書

	H31年度	R2年度	
交付金など	5,467,984 円	4,569,597 円	
自己資金	1,946,220 円	1,995,227 円	
繰入金 R2		3,702,250 円	指定管理会計の繰出金 (H31)
繰入金 R3			R2 繰出金、確定後の5月入金
収入の決算額：	7,414,204 円	10,267,074 円	前年比 2,852,870 円の増加
総務費	1,113,751 円	1,092,533 円	
事業費	2,164,722 円	1,775,918 円	
諸支出金	432,887 円	422,954 円	
拠出金	2,345,000 円	2,000,000 円	地域支え合い推進員の費用
基金 R2		3,564,635 円	繰入金 R2
予備費	15,759 円	273,763 円	
支出の決算額：	6,072,119 円	9,129,803 円	20%=1,825,960 円
次年度繰越金	1,342,085 円	1,137,271 円	支出の決算額の 20%以下
合計：	7,414,204 円	10,267,074 円	

1. 繰入金について

本年度から、指定管理会計（まちセン、コミセンと運動広場）の余剰金を「繰出金」としてまち協会計に移し、「繰入金」としてまち協会計の収入に計上する運用が始まった。年度末に指定管理会計の未払金などを除く余剰金が繰り入れられ（繰入金の当初予算）、未払金が確定する5月頃に未払金の残金が繰り入れられる（合わせて繰入金の決算額）。その結果、H31年度と比較し、R2年度の収入の決算額は、2,852,870 円の増加となった。

- 繰入金 R2：H31 年度の指定管理会計の余剰金である。制度の運用開始前であり、H31 年度の予算では繰入金として計上されてなく、本年度予算の収入に繰入金 R2として計上された。これまでの余剰金の累積であり、3,702,250 円という大きな数字になった。
- 繰入金 R3：指定管理会計のR2年度末の未払金を含む未確定額は 2,657,211 円になる。不確定要素が多いので、年度末にまち協会計に繰入れることはせずに、R3年5月の確定申告後に残金を繰り入れることにする。

2. 基金について

繰入金は、一般財源として運用ができるが、繰入金を財源とする支出は基金として管理する。

- 基金 R2：指定管理会計からの繰入金 R2を原資とする支出であり、一般財源として利用できるが、基金 R2として管理した。結局、A～Fのような支出の内訳になった。
- A. コロナ対策 (975,032 円)：コロナ対策は今年度の喫緊の課題であり、最優先で実行した。多目的ホールでのイベントの際に距離を確保するためにテーブルを追加購入し、また、アクリル板による遮蔽を試みた。さらに、入館時の体温チェックのためにサーモカメラを導入し、空間除菌のための次亜塩素酸空気清浄機も購入した。
- B. 環境対策 (1,017,270 円)：環境整備の一環として竹林の竹粉碎機の防音対策を試みた。また、竹林整備の必要機器を購入した。機械化により、高齢化が進む作業担当者の負担軽減を考慮してのことである。
- C. 新事業 (544,862 円)：新事業への投資は、基金の用途としては最も相応しいかもしれない。今年度は、まち協カフェの開店に注力した。地域住民が、まち協に気軽に立ち寄れる場所を作り、

まち協の活動を理解してもらいたいとの、会長の強い思いがある。

D. 防災・避難用備品の拡充 (335,000 円)：継続的に進めていく。ポータブル電源は、現在用意されているジーゼル発電機とは異なり、室内で使用することができる。

E. 安全対策 (395,000 円)：倒木が懸念された高木の伐採のほか、菩提寺山に安全行動を促す看板を3枚立てた。

F. 大型共用備品 (297,471 円)：大型共用機器の購入は、地域住民の利便性を考慮してのことでもある。A1プリンターは、大型ポスターなどの作成を低価格で行うことができ、また、大型モニターは、まちセン利用者が会議やイベントにおいて活用することも期待している。

### 3. 地域支え合い推進員について

本年度から地域支え合い推進員を専任にした。「第2層生活支援体制整備事業委託金」の200万円については、福利厚生費や法人税などまち協会計では処理ができないので、全額をまちセンに拋出し、指定管理会計の中に別項目を設けて予算管理をしている。今年度の支出は、地域支え合い推進員の人件費1,243,827円と活動費371,749円の合計1,615,576円となった（光熱費分担金は除く）。人件費については、余剰金の356,173円が返納された。地域支え合い推進員は現在週3日体制であり、必ず人件費の余剰金が発生する。次年度以降、再委託など余剰金の有効活用を検討する。

### 4. 区分担金について

収入の自己資金に計上されている、区分担金の331,000円については、コロナ禍により、グランドゴルフ大会を始めとする多くのまち協事業が中止になったことを考慮し、各区に全額返還する方針であった。その後、消防団より各区に依頼のあった水道工事代金の一部として、各区に代わり全額を協賛金として消防団へ拋出した（諸支出・雑支出金）。

### 5. 諸支出・調査費について

調査費を利用し、多宝塔の縁が取り持つ上田市との交流会を再開させた。まち協関係者10名が訪問し、災害時の地域相互支援などについて協議をした（詳細はまち協だより第42号を参照されたい）。予算としては、参加者（参加費15,000円）の宿泊費と交通費の補助に89,802円を支出した。タイミングよくGO TOトラベルを利用できたので、193,420円（プラス44,000円相当の地域振興券）の支援があり、予算内で実行できた。

### 6. 備品購入費について

当初は繰入金R2の200万円を原資とする予定であったが、繰入金は基金として管理することになったので、例年通りの20万円の予算に戻した。多目的グランド用の時計に53,236円、ハリキリンピックの遊具類に99,299円、ボイスレコーダーに18,015円を支出した。

### 7. 予備費について

今年度、有志により企画・実行された「湖南市・みんなの夏まつり」については、予備費より67,297円、また、軽トラ維持費に146,884円、などに支出した。

### 8. 次年度繰越金について

支出の決算額は9,129,803円（20%＝1,825,961円）、次年度繰越金の1,137,271円は20%以内であり、調整金の発生はなかった。ちなみに、H31年度の支出の決算額は6,072,119円（20%＝1,214,423円）、次年度繰越金1,342,085円は、20%より12.8万円超過しているので、調整金としてR2年度の市交付金が12.8万円減額された。

以上（会計 中村）





第2号議案

令和2年度会計監査報告

令和2年度菩提寺まちづくり協議会の事業及び収支決算について、出納簿をはじめ関係諸帳簿ならびに証拠書類等を対照調査した結果、その執行に対し適正に事務処理されているので正当であることを認める。

会計監査日 令和3年4月10日

監事 鶏飼 孝 

監事 小川 泰幸 

菩提寺まちづくり協議会 会長 川上 昭 様

## 菩提寺まちづくり協議会会則変更案のまとめ

令和3年4月

条	項	改訂前	改訂後	改訂理由
5条	2項	本会は第2条の目的を達成するため、「総会」、「合同役員会」、「八役会議」、「運営委員会」を置く。 また、必要に応じて、八役会議（会長・副会長・事務局長・会計・各運営委員長）を開き、合同役員会にて審議する議案について の素案を作成する	本会は第2条の目的を達成するため、「総会」、「合同役員会」、「八役会議」、「運営委員会」を置く。 また、必要に応じて、八役会議（会長・副会長・事務局長・会計・各運営委員長）を開き、合同役員会にて審議する議案について の素案を作成する	後の条項にて八役会議について定義する。
8条	1項	運営委員長は活動にふさわしいと判断した時、新規会員を推薦し合同役員会の承認を得た上で運営委員に加える事が出来る	運営委員長は活動にふさわしいと判断した時、新規会員を推薦し合同役員会の承認を得た上で運営委員に加える事が出来る	現状との乖離
12条	3項	(追加)	その他、やむを得ない理由がある時には、本人の申請により退任 することが出来る。	退任事由の追加
21条	3項	(追加)	賛否同数の場合のみ、議長は議決権を行使できるものとする。	記述が無かったため追加
28条	1項	(追加)	八役会議は会長、副会長、会計、事務局長、運営委員会委員長を もって構成する。	八役会議の構成員定義
29条	1項	(追加)	八役会議は会長が招集する。	八役会議の開催
	2項	(追加)	八役会議は毎月1回開催する。 但し、会長が必要と認めたとときは臨時に八役会議を開催する事が 出来る。	
30条	1項	(追加)	八役会議は本会の経営に関する重要事項について審議する。	八役会議の目的
	2項	(追加)	総会で議決された事項の執行上の問題点を審議する。	
	3項	(追加)	合同役員会議に上程する議案を審議決定する。	
	4項	(追加)	予算内の物品の支出承認を行う。	
	5項	(追加)	指定管理業務の経営上の執行状況の管理。	
	6項	(追加)	その他、本会の重要事項に関する事。	

条	項	改訂前	改訂後	改訂理由
31条	1項	(追加)	八役会議は構成員の過半数をもって成立する。	会議成立条件と議決条件
	2項	(追加)	八役会議の議決は出席した構成員の過半数をもって決し、賛否同数のときは会長の決するところによる。	
30条		各運営委員長は所屬する運営委員会の運営ならびに執行に關し必要事項は速やかに合同役員会に報告し承認を得なければならぬ。	各運営委員長は所屬する運営委員会の運営ならびに執行に關し必要事項は速やかに八役会議または合同役員会に報告し承認を得なければならぬ。	八役委員会への報告・承認の追加
34条		寄付金の受け入れは合同役員会の承認を得なければならぬ。	(削除)	現状との乖離
35条	5項	(追加)	1 品目 3 万円以上の出金に關しては八役会議での支出承認を必要とする。	支出の厳格化
	7項		合同役員会及び運営委員会参加者に甲事があつた場合は菩提寺まちづくり協議会より供花を贈る。甲事の對象範圍は、合同役員會議参加者及び各委員会メンバーとし、現メンバー及び過去1年間のメンバーとする。	對象範圍の明確化
		28条～39条	32条～43条	28～31条の追加による条番号繰り上げ

第4号議案

令和3年度役員(案)

役職	氏名		所属区
会長	浅井 長美	(新任)	北山台
副会長	川上 昭	(変更)	みどりの村
副会長	栗津 寛三	(留任)	近江台
会計	中村 春次	(留任)	北山台
事務局長	長島 寛	(留任)	サイドタウン
監事	鵜飼 孝	(留任)	菩提寺
監事	小川 泰幸	(留任)	イワタニランド

任期：令和2年度総会～令和4年度総会終了まで（会則11条1項に基づく）

以上、推薦いたします。

令和3年4月25日

役員推薦委員会  
委員長 廣嶋 一夫

第5号議案1	『福祉・安全委員会』令和3年度 事業計画・予算案		
委員参加区	みどりの村・近江台・菩提寺・北山台	委員人数	5名
		サポーター数	17名
事業目的	安全で住みよい地域づくりの推進および子育て支援の充実		
事業計画		期待効果(計画時)	
1	大規模災害に備えての地域支えあい体制構築	菩提寺地域の防災力の向上	
2	独り歩き高齢者の発見保護・訓練実施	認知症になっても安心して暮らせるまちづくり	
3	地域住民が手軽に集える場の提供(新規活動)	まち協カフェを通じての情報共有と交流の活性化	
4	子ども食堂の継続開催	"食と遊びと学ぶ"の場を提供しての子育て支援	
実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日		

事業計画と実施事項		タイムスケジュールと進め方	昨年度予算	予算計画
1	大規模災害に備えての地域支えあい体制構築		¥50,000	¥50,000
	①災害時の市と区の情報の流れ整理(まち協の役割明確化)	5月の菩提寺地区防災連絡会で論議		
	②災害対応時の手順・ルール共有化	9月末、各区の防災計画の整合性確立		
	③避難所設置・運営マニュアルの作成	12月迄にまちセンのマニュアル完成		
2	独り歩き高齢者の発見保護・訓練実施		¥60,000	¥60,000
	①高齢者の人権をテーマにした啓発研修会開催	9月菩提寺人権まちづくり懇談会実施		
	②独り歩き高齢者の発見・保護訓練の事前勉強会	2回の事前勉強会を実施(9～10月)		
	③第7回独り歩き高齢者の発見・保護訓練	11月に7区合同での訓練を実施		
3	地域住民が手軽に集える場の提供(新規活動)		¥0	¥262,800
	①まち協カフェの開設 ※詳細は別紙参照	5月からの営業をめざす 当初は月・水・金の週3日営業 (11時～16時)		※人件費除く
4	子ども食堂の継続開催		¥500,000	¥550,000
	①食事に加えて"遊びと学ぶ"場の提供	毎月第3土曜日開催(年間12回)		
	②継続運営の要となる財源の探索	社協ルートでの情報入手(都度)		
	③参加者アンケート実施→魅力と課題を抽出	年間2回実施		
特記事項		経費合計	¥610,000	¥922,800
○菩提寺地区防災連絡会は定例開催(奇数月、第3土曜日夜)をして、情報の共有化、課題解決をめざします。		収入合計	¥480,000	¥1,568,600
○地域支えあい推進活動は、支えあい推進員と協議体である「菩提寺すくすく会議」が中心となって、取組みを進めます。(第二層生活支援事業に全面移行)		湖南市地域活性化推進事業交付金	¥300,000	¥500,000
○新規事業としてまち協カフェをオープンします。		絆づくり交付金	¥40,000	¥40,000
○子ども食堂の運営で開催回数増と消耗用品の購入が増えることから予算を5万円アップしました。		安心応援ハウス補助金	¥0	¥100,000
		その他の寄付・交付金	¥40,000	¥40,000
		事業収入(子ども食堂/まち協カフェ)	¥100,000	¥888,600

## まち協カフェ事業計画書

菩提寺まちづくり協議会

### 【目的】

まちづくりセンターを、気軽に立ち寄れる場所とし、センターの利用促進をはかり、本来の情報発信を推進するとともに今年度より本格開始した地域支え合い推進活動の利用促進を目的とする。

### 【背景】

昨年度より開始した「地域支え合い活動」は本年度より専任の支え合い推進員が配置され本格的な活動を行える段階となった。この活動を成功裡に進めるためにはより多くの相談者がまちづくりセンターに訪れて頂く事が重要となる。そのためには、何かのイベントが無くても気軽にまちづくりセンターに訪れる事ができるような「何か」がまちづくりセンターには必要であった

### 【事業内容】

事業形態：喫茶店営業

提供物品：調理を伴わない飲食物

飲物（コーヒー、紅茶、市販のジュース等のソフトドリンク）

規模：現在のテーブルを利用し、計18席とする。

営業日：令和3年5月7日（金）オープン

当初は月・水・金の週3日、11時～16時の営業時間とする。

利用者が増加すれば営業日数を増やす計画変更も考慮。

人員計画：地域支え合い推進員のバックアップ要員（新規採用）が当カフェ要員を兼任する。

その事により、第2層生活支援事業人件費および経費の一部を当バックアップ要員人件費の一部として流用する。

収支計画：

【収入】 週3日×5時間の営業、単価150円の飲み物、18席・2回転/日の計画			
売り上げ	788,600円	146日/年 × 36名 × 150円 =	788,400円
安心応援ハウス補助金	100,000円	月1回の高齢者サロンを開催	
地域活性化推進事業	100,000円	地域活性化事業交付金	
第2層生活支援事業費	200,000円	カフェ要員を地域支え合い推進員のバックアップ要員とする	
合計	1,188,600円		
【支出】 材料費50円/杯、人件費時給950円、6時間/営業日、週3日営業			
材料費	262,800円	146日/年 × 36名 × 50円 =	262,800円
人件費	832,200円	146日/年 × 6時間/日 × 950円/時間 =	832,200円
合計	1,095,000円		
【収支】	93,600円		

第5号議案2	『第二層生活支援体制整備事業（地域支えあい）』令和3年度事業計画・予算案	
事業目的	地域で安心して暮らし続けられるまちづくりのために、地域の住民を中心とした多様な主体で、地域における支えあい活動を広げていく。 3年目となる令和3年度は、昨年度に発足した協議体により、地域づくりの合意を得ての活動を進めていく。	
事業計画		期待効果（計画時）
1	すくすく会議（協議体）で活動方向性をまとめて実践	なりたい地域としての住民の合意形成
2	社会資源の把握	地域にある資源探し（ニーズ把握とともに）・情報誌の作成
3	つながり作り・担い手養成	地域サポーターによる支えあい活動の実現・人材発掘
4	まち協（まちセン）が一つの拠場所となる	地域住民のつながり形成、介護予防の啓発
実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	

事業計画と実施事項	タイムスケジュールと進め方	昨年度予算	予算計画
1 すくすく会議（協議体）で活動方向性をまとめて実践		—	¥30,000
①会議への情報提供	2ヶ月に1回程度の会議開催に合わせて資料作成（事務局担当）		
②地域支えあい推進員の研修に参加	市からの案内に応じて推進員のフォローアップ		
③地域への周知	ささえあい新聞での広報（年4回）		
2 社会資源の把握		—	¥60,000
①地域にある社会資源調査	各自治区での催し、まち協委員会活動に参加		
②地域の社会資源の広報	地域サロンやサークル団体等の冊子づくり （昨年から引き続き9月完成目標）		
3 つながり作り・担い手養成		—	¥60,000
①地域サポーターの発足	サポーターグループ形成 （第1回 4月20日予定）		
②地域の活動支援・ネットワーク作り	取り組み立ち上げ支援・ひとり歩き高齢者発見保護訓練とコラボ		
4 まち協（まちセン）が一つの拠場所となる		—	¥100,000
①高齢者の健康保持の場の提供	健康チェックの場提供、介護予防講座（フレイル・認知症）の開催		
②カフェ構想とのコラボ	案内ピラにより、イベント開催周知。 1ヶ月に1回の開催を計画		
特記事項	支出合計	¥400,000	¥250,000
	収入合計	¥400,000	¥250,000
	地域活性化推進事業交付金	—	—
	絆づくり交付金	—	—
	第二層生活支援体制整備事業受託金	¥400,000	¥200,000
	まち協事業費	—	¥50,000

第5号議案3	『文化芸術委員会』令和3年度 事業計画・予算案		
	菩提寺区 北山台区 三上台区 サイドタウン区 イワタニランド区	委員人数	6名
		サポーター数	6名
事業目的	自然と歴史文化を生かしたまちづくり		
事業計画		期待効果（計画時）	
1	歴史文化資料室の維持管理及び新企画	1. 地元の方に、菩提寺の歴史、魅力をもっと知ってもらおう。	
2	菩提寺山の散策路の整備、維持管理	2. 散策路を歩きやすく、安全に楽しんでもらう。	
3	まちセンを利用した展示会、発表会などの計画と実施	3. 多くの人にまちセンに来てもらうきっかけを作っていく。	
4	菩提寺の歴史を子どもたちに伝承する。	4. 自分の故郷を大切に思う心を育てていく。	
実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日		

事業計画と実施事項		タイムスケジュールと進め方	昨年度予算	予算計画
1	歴史文化資料室の維持管理及び新企画		¥160,000	¥140,000
	①フェスタに合わせて興味を持てる展示を行う。	10月中旬～11月末		¥80,000
	②歴史講座を開催する。年3回開催	6月 11月 3月に開催予定		¥50,000
	③博物館協議会への参加	総会、研修会への参加		¥10,000
2	菩提寺山の散策路の整備、維持管理		¥60,000	¥70,000
	①菩提寺山の散策路の補修 清掃	3回/年 階段、橋の補修		¥40,000
	②歴史の小径の散策路の補修	10回/年 小径の清掃、補修		¥30,000
3	まちセンを利用した展示会、発表会などの計画		¥40,000	¥40,000
	①ロビー展示			
	・フェスタ以外での小学校の子どもたちの作品展示	9月～11月		¥10,000
	・一般募集した先品の展示	7月～2月		¥20,000
	②発表会を開催するための準備	準備会の立ち上げ～12月		¥10,000
4	菩提寺の歴史を子どもたちに伝承する。		¥30,000	¥50,000
	①土曜日事業の支援 歴史ワークショップ等の開催	8月夏休み、1月書初め等		¥10,000
	②子どもたち向けの歴史資料の作成（冊子、DVDなど）	史跡の解説をした資料作成		¥40,000
特記事項		経費合計	¥290,000	¥300,000
<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史文化資料室の展示を子どもたちにも分かりやすい展示を心掛けていきたい。</li> <li>まちづくりセンターのロビーを利用した展示会を一般募集して行いたい。</li> <li>菩提寺に残る貴重な史跡を見てわかる資料にして残していきたい。</li> <li>委員会の人員確保のための活動をしていく。</li> </ul>		収入合計	¥0	¥0
		地域活性化先進モデル事業給付金		
		絆づくり交付金		
		その他の寄付・交付金		
		事業収入		



第5号議案4		『地域活性化委員会』令和3年度 事業計画・予算案	
参加区	みどりの村、三上台、サイドタウン、近江台	委員人数	5名
		サポーター数	4名
事業目的	地域に、うるおいのあるまちをつくろう		
事業計画		期待効果（計画時）	
1	地産地消の推進	地域住民に喜ばれ、まち協の活動資金となる収入を目指す。	
2	自然を大切に、触れ合うまちづくり	地域住民との融合を図り、協力関係をつくり、住みよいまちづくりを目指す。	
3			
4			
実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日		
事業計画と実施事項		タイムスケジュールと進め方	昨年度予算
1 地産地消の推進			¥48,000
①	シイタケの育成と販売	春季、秋季、冬季に販売	
②	ひらたけの原木作成と販売	1月に原木伐採、2月～3月に植菌	
③	タケノコの販売	4月上旬から5月上旬	
④	カブト虫の育成と販売	各区自治会夏祭り、他で販売	
2 自然を大切に、触れ合うまちづくり			¥420,000
①	竹材の加工品の作成	土曜日事業・すくすく食堂に協力（随時）	¥40,000
②	各自治会さんによる筍堀の実施	4月中旬から5月上旬	¥0
③	施設の整備と充実	9月～3月（滋賀県立大と共同作業）	¥120,000
④	竹林全体の整備	春、秋、冬期（随時実施）	¥100,000
⑤	粉碎機のメンテナンス費用	必要に応じて歯の交換、オーバーホール	¥50,000
⑥	竹林北山台側の草刈	春、秋、2回位予定	¥60,000
⑦	滋賀県立大学との協力関係の維持	学生との反省会	¥30,000
⑧	地域のボランティアの皆様、甲西北中学コミュニティスクールの地域参加への協力	協力関係を維持し、地域と連携の向上を目指す	¥20,000
<b>特記事項</b> ・昨年は新型コロナウイルスの影響で、県立大学の学生の活動が制限されている中での事業でした。今期もまだまだ情勢が不透明ですが、出来る限りの活動を行って行く予定をしております。 ・昨年度は竹育成の為、各自治会の筍堀りは中止しました。お陰様で、新しい竹が成長しましたので、今期は各自治会による筍堀りを再開します。		経費合計	¥468,000
		収入合計	¥100,000
		地域活性化先進モデル事業給付金	
		絆づくり交付金	
		その他の寄付・交付金	
		事業収入	¥100,000
・これからの担い手となる人材の確保が必要！！			

第5号講案5		『子ども育成委員会』令和3年度 事業計画・予算案	
	菩提寺区、みどりの村区、サイドタウン区、イワタニランド区、近江台区、三上台区	委員人数	8名
		サポーター数	60名
事業目的	「地域の子どもは地域で守り育てる」をスローガンに、子ども達の健全育成を図る		
事業計画		期待効果（計画時）	
1	地域の大人と子ども達との秩序あるつながりを創る	世間に通用する、常識ある子ども達の育成	
2	子ども達と保護者が、地域と世代間交流する場を創る	子ども達が生涯住み続けたいと想う、ふるさと菩提寺の創生	
3	事業目的達成の為、市民会議と連携する	運営委員、スタッフ自らのスキルアップに努める	
実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日		

事業計画と実施事項		タイムスケジュールと進め方	昨年度予算	予算計画
1	地域の大人と子ども達との秩序あるつながりを創る		¥50,000	¥50,000
	①夏休み夜間巡回（両小学校区内）	期間中校区内約10回の巡回予定		
	②愛のひと声あいさつ運動（両小学校校門付近）	2学期中約10回の運動予定		
2	子ども達と保護者が、地域と世代間交流する場を創る		¥360,000	¥360,000
	①土曜日事業支援（両小学校児童対象）	夏季から初秋にかけ1回の実施	¥80,000	¥80,000
	②ハリキリンピック（未就学児から小学生対象）	まちづくりフェスタの1事業として	¥160,000	¥160,000
	③すくすく広場（未就学児対象）	節分の時期に合わせて実施	¥120,000	¥120,000
3	事業目的達成の為、市民会議と連携する		¥0	¥0
	①市民会議理事会及び研修会の参加			
	②社会を明るくする推進大会の参加			
	③市及び県の青少年育成大会の参加			
特記事項		経費合計	¥410,000	¥410,000
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の大人と子ども達との秩序あるつながりを創る サポーターの協力を得ながら、地域の安全安心に繋がる夜間巡回の実施と愛のひと声あいさつ運動を実施します。</li> <li>子ども達と保護者が、地域と世代間交流する場を創る 菩提寺に根付いたコミュニティの1つとして世代間交流の活性化を促すきっかけづくりとなるようなイベント開催を目指します。</li> </ul>		収入合計	¥260,000	¥260,000
		地域活性化先進モデル事業給付金		
		絆づくり交付金	¥60,000	¥60,000
		その他の寄付・交付金	¥200,000	¥200,000
		事業収入		

第5号議案6		『まちづくりフェスタPJ』令和3年度 事業計画・予算案		
参加区	菩提寺学区・北学区7区	委員人数	名	
		サポーター数	名	
事業目的	菩提寺学区民が主体となり一堂に会する親善事業の実施			
事業計画		期待効果（計画時）		
1	まちづくりフェスタ準備委員会の開催			
2	まちづくりフェスタ実行委員会の開催			
3	まちづくりフェスタ事前準備とフェスタの開催	「地域づくり・人づくりの輪」が広がる事による住民主体のまちづくり		
実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日			
事業計画と実施事項		タイムスケジュールと進め方	昨年度予算	予算計画
1	まちづくりフェスタ準備委員会の開催			
	①フェスタ準備委員会の開催	7月 1回実施		
2	まちづくりフェスタ実行委員会の開催			
	①フェスタ実行委員会の開催	8～9月 2回実施(必要に応じて)		
3	まちづくりフェスタ事前準備とフェスタの開催			
	①事前準備	8月上旬～10月24日		
	②まちづくりフェスタ2020の開催	10月24日(日)		
4				
特記事項		経費合計	¥300,000	¥350,000
		収入合計	¥0	¥70,000
		地域活性化先進モデル事業給付金		
		絆づくり交付金		
		その他の寄付・交付金		
		事業収入		

第5号議案7		『親善事業プロジェクト』令和3年度 事業計画・予算案	
委員参加区	7区全て	委員人数	14名
		サポーター数	15名
事業目的	菩提寺地域7区の親善が図れる事業の実施と、今後の担い手発掘に向けての準備作業		
事業計画		期待効果（計画時）	
1	グラウンドゴルフ大会の開催	高齢者と若年者の交流と健康増進	
2	令和3年度開催予定の体育関連事業計画の立案	まち協や各自治会において活躍いただく人材の発掘	
3			
4			
実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日		

事業計画と実施事項		タイムスケジュールと進め方	昨年度予算	予算計画
1	グラウンドゴルフ大会の開催		¥80,000	¥80,000
	①グラウンドゴルフ大会準備会議	大会前に2～3回の打ち合わせ		
	②グラウンドゴルフ大会	親水公園において開催		
2	令和3年度開催予定の体育関連事業計画の立案		¥0	¥5,000
	①体育関連事業計画会議	②に向け2回程度の意見交換会		
	②体育関連事業立案会議	年度内の立案 次年度計画に反映		
3				
	①			
	②			
4				
	①			
	②			
<b>特記事項</b> ・グラウンドゴルフ大会 サポーター(グラウンドゴルフ協会など)の協力にて準備および開催し、老若男女の交流と健康増進に寄与する。  ・令和4年度開催予定の体育関連事業計画の立案 各区選出のプロジェクトメンバーと事業計画を策定し、区自治会と本会の連携を一層強固にする。 また、入れ替わりがほとんどなく、本会委員の高齢化が懸念されていることから、次期担い手を発掘することで活性化を目指す。		経費合計		¥85,000
		収入合計	¥0	¥0
		地域活性化先進モデル事業給付金		
		絆づくり交付金		
		その他の寄付・交付金		
		事業収入		

第5号議案8		『土曜日事業支援プロジェクト』令和3年度 事業計画・予算案			
委員参加区	7区全て		委員人数	14名	
			サポーター数	20名	
事業目的	事業の企画と支援を行い地域ボランティアの協力を得て小学生の育成を図る。				
事業計画		期待効果（計画時）			
1	魚つかみ	生き物に触れたり鑑賞して自然環境の大切さを学ぶ			
2	ホテル観賞&環境学習				
3	夏休みわくわく教室	地域ボランティアさんに見守られて夏休みの宿題を楽しく済ませます。			
4	夏休みわくわく教室				
5	夏休みわくわく絵画教室				
6	歴史ワークショップ&子ども食堂	菩提寺の歴史を学ぶ事で故郷の良さを知る。			
7	ボンボン蒸気船	理科と科学を学ぶ。			
8	門松作り&子ども食堂	子供たちが門松を作って新年を迎えるわくわく感をあじわい知ってもらおう			
9	新春書初め	新年の新たな気持ちでの書初め			
10	竹馬もしくはタコ作り&子ども食堂	地域の大人たちが昔遊んだ楽しさを子どもに伝えたい。			
実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日				
事業計画と実施事項		タイムスケジュールと進め方		昨年度予算	予算計画
日時	事業内容	開催場所	担当		
1	6月19日(土) 9時～魚つかみ観察 名前調べ	合同 大山川イワタニ自治会館、まち協と地域スタッフ		¥5,000	¥15,000
2	6月20日(土) 19時～ホテル観賞&環境学習	合同 イワタニ自治会館大山川、まち協と地域スタッフ		¥5,000	¥8,000
3	7月24日(土) 9時～夏休みわくわく教室 宿題を済ませよう	普小 各校コーディネーター		¥12,000	
	7月24日(土) 9時～夏休みわくわく教室 宿題を済ませよう	北小 各行コーディネーター			
4	7月31日(土) 9時～夏休みわくわく教室 宿題を済ませよう	普小 各校コーディネーター			
	7月31日(土) 9時～夏休みわくわく教室 宿題を済ませよう	北小 各行コーディネーター			
5	8月7日(土) 9時～夏休み 絵画教室	普小 各校コーディネーター			
	8月7日(土) 9時～夏休み 絵画教室	北小 各行コーディネーター			
6	8月21日(土) 9時～歴史ワークショップ&子ども食堂	まちセン 文化芸術委員会			
7	8月28日(土) 9時～ボンボン蒸気船	まちセン 子ども育成委員会			
8	12月18日(土) 9時～門松作り&子ども食堂	まちセン 地域活性化、文化芸術、委員会、		¥30,000	¥35,000
9	12月25日(土) 13時～年末書き納大会	普小 各校コーディネーター		¥14,000	¥9,000
	12月25日(土) 9時～年末書き納大会	北小 各行コーディネーター			
10	2月19日(土) 9時～竹馬&子ども食堂	まちセン 地域活性化、文化芸術、委員会、		¥10,000	¥25,000
	参加児童年間1～10回傷害保険	一人28円×1000人		¥23,000	¥28,000
特記事項		経費合計		¥99,000	¥120,000
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校2校合同で行うものと、小学校別に行うものに分けて参加しやすくする。</li> <li>・学校では出来ない事業を地域住民やボランティアの方々の協力を得て小学生の育成を図るとともに保護者同伴行事を通じて小学生、保護者、地域住民やボランティアとの交流を深める場として活用したいと思います。</li> <li>・コロナ等各学校の日程調整で変更される事がある。</li> </ul>					

第5号議案9

令和3年度 菩提寺まちづくり協議会 指定管理予算(案)(まちづくりセンター・コミュニティセンター・運動広場)

収入の部

(単位：円)

科目	令和2年度 予算額	令和2年度 実績額	令和3年度 予算額	比較増減	摘要
指定管理料	16,675,833	16,675,833	17,325,833	650,000	指定管理料
自販機販売収入	250,000	174,835	50,000	-200,000	まち協カフェとの競合、減少見込み
手数料等収入	8,000	8,480	0	-8,000	バス回数券・し尿汲取り券販売等
繰越金	4,977,891	4,977,891	0	-4,977,891	令和2年度収支差額はまち協会計へ繰出し、指定管理繰越金は無し
収入合計	21,911,724	21,837,039	17,375,833	-4,535,891	

支出の部

(単位：円)

科目	令和2年度 予算額	令和2年度 実績額	令和3年度 予算額	比較増減	摘要
人件費	5,722,500	6,227,556	6,200,000	477,500	センター職員給料
報償費	40,000	0	20,000	-20,000	センター講座講師謝礼等
需用費	4,566,650	4,699,032	4,700,000	133,350	消耗品・修繕費・水道光熱費
役務費	739,000	762,264	770,000	31,000	通信料・手数料、支払い報酬
租税公課	1,140,100	1,200,000	1,500,000	359,900	消費税・法人税・地方税等
委託費	4,320,150	3,549,860	3,800,000	-520,150	センター管理委託、設備点検等
事業費	65,000	48,254	180,000	115,000	センターまつり等
備品購入費	150,000	34,800	100,000	-50,000	備品購入
賃借料等	190,433	155,512	105,833	-84,600	放送受信料・コピーカウント料等
繰出金 (平成31年度まで分)	4,977,891	3,702,250	0	-4,977,891	平成31年度迄残高 まち協会計へ繰出し
繰出金 (令和2年度まで分)	0	1,457,511	0	0	指定管理費残額 まち協会計へ繰出し
支出合計	21,911,724	21,837,039	17,375,833	-4,535,891	

## 令和3年度 菩提寺まちづくり協議会 予算(案)

自：令和3年4月1日 至：令和4年3月31日

収入の部

(単位:円)

項 目	令和2年度実績	令和3年度予算	比較増減	摘 要
市支出金	4,208,000	4,629,000	421,000	
事業加算金	2,008,000	2,129,000	121,000	地域まちづくり協議会交付金
委託料	2,000,000	2,000,000	0	第2層生活支援体制整備事業委託金
事業交付金	200,000	500,000	300,000	湖南省地域活性化推進事業交付金
事業交付金	0	0	0	人権まちづくり会議活動費(申請予定なし)
社協支出金	120,000	120,000	0	
事業交付金	120,000	120,000	0	絆づくり交付金
その他交付金・補助金	208,597	300,000	91,403	
市民会議交付金	208,597	200,000	-8,597	R2年度の活動実績に対する交付金
補助金		100,000	100,000	安心応援ハウス事業補助金
寄付金	33,000	40,000	7,000	
寄付金	33,000	40,000	7,000	すくすく食堂協賛金
学区支出金	331,000	332,000	1,000	
区分担金	331,000	332,000	1,000	区分担金
事業参加料	0	0	0	
事業収入	248,100	1,038,600	790,500	
福祉・安全委員会	92,000	888,600	796,600	すくすく食堂参加費+まち協力フェ売上
文化芸術委員会	4,000	0	-4,000	書籍・DVD売上
地域活性化委員会	152,100	100,000	-52,100	地産品売上
まちづくりフェスタ	0	50,000	50,000	フェスタ2021の模擬店売上
委託金	50,000	150,000	100,000	
事業委託金	50,000	150,000	100,000	フェスタ2021委託金
雑収入	24,042	0	-24,042	
雑収入	24,042	0	-24,042	機器使用料、預金利子、貸出料ほか
繰入金	3,702,250	0	-3,702,250	
繰入金(R2)	3,702,250		-3,702,250	R2年度繰入金(確定後、5月に繰入れる)
繰越金	1,342,085	1,137,271	-204,814	
繰越金	1,342,085	1,137,271	-204,814	前年度繰越金
合 計	10,267,074	7,746,871	-2,527,203	

以上の通り計画します。

令和3年4月25日

菩提寺まちづくり協議会

会長 浅井 長美

令和3年度 菩提寺まちづくり協議会 予算(案)

自：令和3年4月1日 至：令和4年3月31日

(単位:円)

支出の部

項目	令和2年度実績	令和3年度予算	比較増減	摘要
<b>総務費</b>	<b>1,092,533</b>	<b>1,231,800</b>	<b>139,267</b>	
総会費	0	15,000	15,000	総会費用(お茶とお花代など)
会議費	65,950	80,000	14,050	会議お茶代、まち協会会長会議負担金、他
印刷製本費	0	10,000	10,000	外部発注印刷製本費
消耗品費	159,684	160,000	316	事務用品費、プリンター消耗品費、他
通信費	29,878	40,000	10,122	サーバー保守費用、郵便代、他
光熱水費	0	0	0	
役員費	1,210	5,000	3,790	振込手数料
広報費	26,860	50,000	23,140	まち協だより発行費、他
活動費	545,000	550,000	5,000	まち協役員の活動費、委員会活動費
備品購入費	170,550	200,000	29,450	
保険料	36,800	36,800	0	バンブーハウス障害保険料
賃貸料	35,000	35,000	0	竹林と掲示板の土地賃借料
修繕費	21,601	50,000	28,399	建物・備品の修繕費
<b>事業費</b>	<b>1,688,709</b>	<b>2,150,800</b>	<b>462,091</b>	
福祉・安全	523,830	922,800	398,970	防災体制構築、すくすく食堂、まち協カフェ、他
第二層生活支援整備事業支援		50,000	50,000	協団体の構築、フレイル予防事業、他
文化芸術	275,316	300,000	24,684	歴史文化資料室管理維持管理及び新企画、他
地域活性化	457,101	468,000	10,899	地産地消の推進、竹林の整備
子ども育成	432,462	410,000	-22,462	すくすく広場、ハリキリンピック、他
土曜日事業支援				各委員会で予算化する
<b>地域(間)親善事業費</b>	<b>87,209</b>	<b>435,000</b>	<b>347,791</b>	
フェスタ2021	87,209	250,000	162,791	展示・発表・模擬店費用、他
親善事業プロジェクト	0	85,000	85,000	グランドゴルフ大会、他
上田市交流事業		100,000	100,000	文化交流、地域防災協力協議、他
みんなの夏まつり		0	0	
<b>諸支出</b>	<b>422,954</b>	<b>100,000</b>	<b>-322,954</b>	
調査費	91,954	50,000	-41,954	デジタル化調査：展示、防災への適用調査、デジタル難民調査
軽トラ維持費		50,000	50,000	修繕費、他
雑支出	331,000	0	-331,000	
<b>拠出金</b>	<b>2,000,000</b>	<b>2,392,000</b>	<b>392,000</b>	まちセンの指定管理会計の中で管理する。
人件費	1,800,000	2,000,000	200,000	地域支え合い推進員とまち協カフェ担当職員の人件費
活動費	200,000	200,000	0	地域支え合い推進員の活動費
支援手当て		192,000	192,000	地域支え合い推進員の業務のサポート
<b>基金</b>	<b>3,564,635</b>	<b>0</b>	<b>-3,564,635</b>	確定申告後に未払金などの残金が追加される。
基金R3	3,564,635		-3,564,635	コロナ対策、防災備品の拡充、新事業、他
<b>予備費</b>	<b>273,763</b>	<b>1,437,271</b>	<b>1,163,508</b>	
予備費	273,763	1,437,271	1,163,508	
<b>小計</b>	<b>9,129,803</b>	<b>7,746,871</b>	<b>-1,730,723</b>	
次年度繰越金	1,137,271			
<b>合計</b>	<b>10,267,074</b>	<b>7,746,871</b>	<b>-1,730,723</b>	

以上の通り計画します。

令和3年4月25日

菩提寺まちづくり協議会

会長 浅井 長美



[令和3年度予算（案）の補足説明]

令和3年度菩提寺まちづくり協議会・収支予算（案）に関し、いくつかの費目を取り上げ、その特徴について説明する（表1）。

表 1. R3年度予算（案）

	R2 年度実績	R3年度予算	
交付金など	4,569,597 円	5,089,000 円	
自己資金	1,995,227 円	2,657,871 円	
繰入金 R3	3,702,250 円		指定管理会計の余剰金（R2 年度）※
収入の決算額：	10,267,074 円	7,746,871 円	
総務費	1,092,533 円	1,231,800 円	
事業費		2,150,800 円	委員会の事業費
地域（間）事業費	1,775,918 円	435,000 円	
諸支出金	422,954 円	100,000 円	
拠出金	2,000,000 円	2,392,000 円	カフェ担当職員の人件費などを含む。
基金 R3	3,564,635 円		※R3 年 5 月に確定
予備費	273,763 円	1,437,271 円	
支出の決算額：	9,129,803 円	7,746,871 円	
次年度繰越金	1,137,271 円		
合 計：	10,267,074 円	7,746,871 円	

1. まち協カフェについて

いよいよ、R3 年度の目玉事業である「まち協カフェ」が5月7日に開店する。地域住民がまち協に気軽に立ち寄れる場所を作り、まち協活動の理解の一助となることを期待しているが、事業の採算性を重視した“まち協自立”へのチャレンジでもある。また、まち協カフェ専任のセンター職員を採用することにより、まち協とまちセンを一体化した運営への第一歩にもなっている。R3年度予算には「まち協カフェ」に関係する費目が多く含まれている（事業の詳細は、福祉・安全委員会の事業計画を参照されたい）。

- ・湖南省地域活性化推進事業交付金：まち協あたり最大の500,000円を申請する。

福祉・安全委員会	400,000 円	「すくすく食堂」の経費（材料費・保険料など）
	100,000 円	「まち協カフェ」の材料費

- ・安心応援ハウス事業補助金：まち協カフェの原資として100,000円を申請する。
- ・事業収入：まち協カフェの売上を追加した。788,600円を見込んでおり、人件費を除くと、十分に利益の出る数字である。
- ・事業費：福祉・安全委員会の「地域住民が手軽に集える場の提供」にまち協カフェの人件費を除く経費が含まれ、262,800円の支出を計上している。備品類の多くは、R2年度の基金で購入しているため、材料費や消耗品費が主になる。
- ・拠出金：担当職員の人件費などが含まれる（後述）。

2. 第二層生活支援整備事業支援について

福祉・安全委員会の「地域特性に合わせた生活支援活動への参画」をなくし、別枠で「第二層生活支援整備事業支援」（当初予算50,000円）を追加した。地域支え合い推進員の活動に際し、拠出金の活動費の使用が認められていない、第三層的な活動に予算を手当てする。地域支え合い推進員の活動費は、拠出金の活動費の20万円と合わせて25万円になる。前述のまち協カフェ開店日に合わせ、フレイル予防事業関連のイベントを計画する他、生活支援の各種ボランティア団体などとの共同作業を見込んでいる。

### 3. 地域（間）交流事業

事業費を委員会事業費と地域（間）交流事業費に分けた。

- ・フェスタ 2021：簡素化を見込んで当初予算を 250,000 円に減額した。
- ・親善事業プロジェクト：昨年中止になったグランドゴルフ大会の開催を引き続き計画する（当初予算 80,000 円）。昨年度から検討している卓球大会については、まだ開催場所の目途が立っていないことから、一旦保留とする。
- ・上田市交流事業：昨年の調査から地域間交流事業に引き上げた。多宝塔に関する文化交流に加え、「災害時相互応援協定」が目的のひとつである。福祉・安全委員会の「大規模災害に備えての地域支え合い体制の構築」の中で検討し、防災士を含めた訪問を目指す。
- ・みんなの夏まつり：実施の場合は予備費を使用する。

### 4. 諸支出金（調査費）

昨年度は、上田市との交流再開を検討し、訪問を実現した。R3 年度は、今や国策である「デジタル化時代」に向けての調査を検討していく。展示、防災への適用調査のほか、特に、デジタル化の恩恵を受けにくい「デジタル難民」（高齢者が多い）への対応を調査したい。調査結果を次年度の事業計画に反映させる。

### 5. 拠出金

地域支え合い推進員の費用である。倉本税理士の指導を受け、原資となる第2層生活支援体制整備事業委託金 2,000,000 円の全額をまちセンの指定管理会計に拠出し、昨年同様の予算管理をする。地域支え合い推進員は現在週3日体制であり、必ず人件費に余剰金が発生する（R2年度は、余剰金 356,173 円を返納した）。R3年度は、この余剰金をまち協カフェ担当職員の人件費に充てるが、さらに不足分の 20 万円を追加する。また、地域支え合い推進員の業務のサポートを担当する、センター職員と福祉・安全委員長には、支援手当てとして合計 192,000 円を支払う。結局、R3年度は、合計 2,392,000 円を指定管理会計に拠出する。

### 6. 繰入金と基金

R2 年度は、指定管理会計の余剰金をまち協会計に繰入れることにより、繰入金／基金 R2 として 3,563,645 円を支出できた。コロナ対策を最優先で実施した。特に、まち協カフェの開店に向け、十分な準備ができた。R3年度は、未払金や税金などに不確定要素が多く、指定管理会計の確定申告を行う5月以降に、残金を繰り入れることにした。予備費の活用も考慮し、昨年度と同様の先取りした投資を続ける。

- A. コロナ対策：直接的なものから、デジタル展示会などの予防策を検討する。
- B. 環境・安全対策：菩提寺山の山道補修などの安全対策を検討する。
- C. 新事業：条件が整えば、卓球交流事業を検討する。
- D. 防災・避難用備品の拡充：無線設備の拡充工事などを検討する。

以上

